

おんじゆく

# 広報

No. 57

昭和 42 年

10 月 28 日 発行



敬老会に集まったおとしより（9月15日 御宿家政高校にて）



# 18人の新議員決まる

関心高く投票率は89パーセント

当選者と得票数 (得票順)

氏名	得票数	住所	職業	町議期数
大地 薫	423	上布施	医師	—
高梨 秀治	309	久保	農業	—
江沢 富士松	299	岩和田	漁協職員	3
君塚 安夫	276	新町	製材業	2
井上 浩一	269	高山田	農業	—
松本 勘次	267	新町	国鉄職員	1
石田 行雄	267	岩和田	国鉄職員	1
君塚 久仁治	266	実谷	農業	3
渡辺 清治	260	久保	土木建築業	3
江沢 一雄	259	六軒町	商業	1
岩崎 栄一郎	259	岩和田	国鉄職員	4
中村 喜一	254	新町	土木建築業	3
小池 健	249	久保	無職	1
式田 雄吾	236	浜	漁業	4
鶴岡 平一郎	229	岩和田	会社員	—
関 龍雄	226	久保	医師	4
君塚 嘉兵衛	224	須賀	新聞販売業	5
式田 初夫	223	浜	漁協役員	—

◎ あん分による小数点以下は切り捨てました。

任期満了による町議会議員選挙は、町民注目のうちに九月二十三日、町内五ヶ所の投票所で一斉に投票が行なわれ、即日開票の結果、現十三、新五、計十八人の新議員が誕生しました。

投票総数は四千九百九十五、うち有効投票が四千九百七十六、無効投票が十九。投票率は八十九・四二パーセント(男八十六・六六、女九十一・七〇)で前回の八十六パーセントを上まわる高い投票率を示しました。

当選した人達は、議員としての抱負を次のように語っています。

## ビジョンを持つとう



大地 薫  
57才 新

## 当選者の抱負

新議員としての責任の重大さを痛感しております。私の立候補の主旨であった、一、ビジョンを持ち、高い視野

に立った町政。  
二、地域的、個人的格差を是正し、調和的發展を旨とす町政。  
三、人間性豊かな町政(教育、スポーツの生活化)、科学性ある町政。  
を長い伝統と慣習の中で先輩のご指導を戴きながら具現するよう努力したいと思えます。  
政治に全く素人である私の眼に映ったことを卒直に訴えて行くことも新人議員としての責任の一つと考えます。町民各位特に地域の

## 多数のための政治を



高梨 秀治  
38才 新

皆さんのご支援の程を切にお願い致します。

水は低きに流れるということが自然の現象であれば、政治も水の流れる如く、よどみなくおこなわれることが理想であります。観光御宿の地名は今日ではあまねく知



られ、年々おとされる人々の増加はこの土地に生まれた私どもにも今更郷土の美しさを再認識させます。御宿の将来の方向もこの恵まれた環境を生かして行くことが基本的な政策の中心となりましょう。ただ、現段階では必ずしも観光方面だけでは町民大多数が恩恵をうけるまでにいたっておりません。政治は多数のために行なわれるというのが私の信条で、新町議として共通の利益である産業道路の補修、環境衛生の面から、側溝の整備などに意をそそぎたいと念願しております。町民各位のご協力を切にお願い申し上げます。

### ◆◆◆ 町民が納得ゆく町政 ◆◆◆



江沢富士松 現 54才

議員の責任と職務(任務)を自覚し、町民の総意を十分尊重し、町(当局)の策定した長期計画を検討しつつ、うそとハッタリのない、町民の納得のゆく、清潔な町政実現のため、私の情熱を傾け全力をつくすのみです。

### ◆◆◆ 一大観光地の実現を ◆◆◆



君塚安夫 現 53才

一、町政に関しては伊藤鬼一郎先生の教えの通り、至誠一貫以て事にあたります。二、私の抱負は御宿町全体を大観光地とすること。そのため五カ年計画を以て、

### ◆◆◆ 政治姿勢を肅す ◆◆◆



井上浩一 新 42才

御宿町議会議員一年生と致しまして謙虚に自分自身を省み、いささか思う所を述べて皆様よりいや益すご指導とご鞭達をお願い申しあげる次第でございます。まづ第一に「議員自らの政治姿勢を肅す」ことこそ焦眉の急務ではなからうかと存じます。一時

久保―高山田―新宿―新久井―小幡―実谷―七本―放牧場―部田―浜―海水浴場―記念塔―小浦に至る間を全補装し、有料道路として江口木工株式会社経営するホテル、ゴルフ場とタイアップして、ミカン園に、放牧場に、磯遊びに磯釣りに終日楽しんで行けるような、四季を通じての大観光地帯を造成すれば、神戸六甲山ドライブウェイに勝るともおとらない景勝地となる事は必定である。御宿町を飛躍的に発展させるには右以外には施策が見当たらない。

しのぎの甘言や盛沢山の抱負を並べて局面を糊塗し、社会を上手に泳いで所謂政治家と称し、得意然たる現代の世相に対決し、義憤に燃えて血汐湧く思いを感じるのがあります。俄令一時の花は麗わしく見ゆるけれども根を切り離れた花瓶の中の花にも似て日を経ずして萎み行くことは明らかであります。素材にして永遠の生命力ある姿勢(町民の皆様の中に溶け込んでともに生きる)を堅持して本当の明るい住みよい町造りに一丸となって邁進する原動力となりたいものであると念じます。

### ◆◆◆ 観光で町をゆたかに ◆◆◆



松本勤次 現 43才

御宿町は今後いかにして生きて行くべきであるか。明るい、ゆたかな、住みよい町にするにはどのような政治をしなければならぬか。私は次のように考える。御宿町は観光の町として生きねばならないと思う。観光行政が充実すれば自然と産業も発展し、町もゆたかになるのです。即ち観光道路、産業道路の整備、施設の充実等を急がねばならないと思います。一方町人口は年々すいびしている現状であり、人口増加行政もまた必要ではないでしょうか。町有地を開放し、宅地造成をし人口の増加を図らねばならないと思います。また町の当面の事業として、

小学校の建設も完成に近づきましたが残る体育館の建設も急がねばならないと思います。その他厚生福祉の充実、即ち福祉の家の建設も考えねばならない。衛生施設等も現状ではまだま

だの感があります。私はこれらいろいろの問題を移行に移す政治が行なわれるよう努力します。

### ◆◆◆ 観光受入れの充実を ◆◆◆



石田行雄 現 49才

変りつつある町の産業経済の基本政策として、まず、観光産業の一体原則論を推進したい。急速な観光ムードに更に拍車をかけ、町として受入れ体制の充実をはかりたい。それには次のようなことを私は率先実現につとめたい。一、環境衛生に重点をおき、町全体の道路網の舗装整備に身魂をかたむけたい。

一、農・商・漁も観光によって利益を得るように町が一体となって観光の進展をはかり、自給自足体制を整えたい。二、未開地(磯辺)の開発につとめたい。いま町として最も発展の課題は磯辺の開発である。岩和田、岩船ラインの観光道路の開発こそ町発展の要素である。これらの実現に

全面的に努力したい。

一、社会教育施設の充実をはかり、明るい子供たちの育成にちからを入れたい。

一、港を完全に整備したい。港は吾々にとって生命であるから早期実現につとめたい。

### 明るい町づくりを



治 久仁 塚君  
72才 現

至誠をもって正しく明るい町づくりに努力したいと考えてござい

### 多角的な町発展を



雄 一 沢江  
39才 現

私は初当選のとき、この紙面で議員は株式会社御宿町の株主総代であり、会社の成績をよくし株主(町民)の利益配当をよくすることが議員の任務であると書いたこ

すので、何分ともご指導とごべんたつを賜りたくお願い申しあげます。

### 各種産業の近代化を



治 清 渡辺  
59才 現

私は次のような構想をもっています

一、町の産業は農業、水産業を中心とし、各業共に近代化が叫ばれていますが、ことに農業においては基本法の主旨に基づき、経営方法を充分研究の上、企業の統合

とがあり、そして努力してきましたが、その考えは今も変わりありません。

今までの会社は第一次産業部門だけで、第二次、第三次産業と多角的経営に移行しなくては、より良き配当を株主に与えることができません。それには資本金も二倍三倍と必要になってきます。倒産することのないよう、当然株主の利益配当の上に立って計画を密にし、資本借入もあえてし、積極的に生産を高め、株主の利益配当を

などを行なうべきだと思います。

観光開発をし、観光を産業の中心としたい。しかし、なかなかの苦心もいり、手腕もいることなので、種々と諸問題が産出し、あ

るのは心だけです。まず町内の道路を整備し、観光地にふさわしい道路にしたい。そして皆さんとも

に研究し、四季を通じた観光地にしたい。それには都市計画の促進がぜひ必要です。これに伴う町有財産の開放、売却については、よく調査し、評価委員も町民から

選びたいと思う。

一、限られた町財政を最も有効に運営し、血の通った政治を行なうために、皆さんと多く語り合う場をつくりたいと思います。

多くするため、科学的に運営するよう努力することが株主総代会である議会の任務であると思います。

それには町政環境を良くし、町政執行の行なわれやすいように努力し、株主(町民)株主総代(議員)社長以下会社幹部(町執行部)おたがいが研究理解協力し一がんと

なって株式会社御宿町の発展のために努力することです。

このような態度で活動を続けたいと考えます。

### 町民の意見を反映



栄 一 郎 岩崎  
43才 現

私の考えは今更申しあげるまでもなく、七日間町角に立って皆様に申しあげた通りで、こまかい点につきましては省略させて頂き、唯一言だけ申しのべます。

### 観光開発を重点に



喜 一 中村  
52才 現

御宿町は夏期避暑客は外房一とあってまいりましたが、夏が終りますと火の消えたように淋しい町になってしまいます。

ただ夏ばかりの観光では、町は発展いたしません。ここに四季を通じた開発をしなくてはなりません。第一に毎岸に熱帯植物を植え、

町を豊かにし、町民の利益を守るため皆様のご意見、ご要望は卒直に議会に反映させ、更に年間三億円近い御宿町の子算の中にも反映させるよう最大の努力を致します。

ともあれ、今後四カ年の私の行動をじっくりとみて下さい。そしてお約束の通り、使い小僧となつて働くために、たゆまざる努力を続けますので、より以上のご支援とご友情を心からお願い致します。

南国風の公園を造り、きれいな砂浜を活かして冬でも憩いの場所となるようにし、観光客を誘致したいものです。

第二として、浅間山にあじさいを植え、動物園にしたい。現在中学校の裏の浅間神社は雑木が繁っておりすが、浅間山を開発してあじさいを植えたの咲く頃動物園にしたい。あじさいは五月頃から八月頃まで咲き、あの浅間山があじさいの花で満開になれば国鉄、国道からも良く見え御宿へ来ても一日を楽しめることでしょう。

また、防火貯水建設の早期実現に力を入れ、町民の安心できるよにしたいと思ひます。



◆◆◆  
まず人づくりから



小池 健現  
62才

一、明るい住みよいそして豊かな町づくりの根源は、人づくりにあります。人間尊重の町政、子供を大切に育てる町政の確立を目標として努力します。

①青少年が伸び伸びと育つための青少年センター・総合運動場の設置。

②老人の福祉を守るための家庭奉仕委員の設置。

③暖い家庭づくりに、社会教育活動の振興。

二、観光の町として発展するためには、現在の夏季観光から四季観光への拡充を計画しなければならぬと考えています。

①漁業の観光化。

②農業の観光化。

③観光道路・ハイキングコースの設置。

等々、重点的に実現していくべく努力します。

◆◆◆  
豊かな住みよい町に



式田 雄吾現  
75才

発展途上にある本町をよりよく豊かな住みよい町にするため、

一、観光事業の拡充。

二、町有地と町道の整備。

三、厚生福祉事業の充実。

四、環境衛生の推進。

五、上下水道設備の促進。

以上五つの問題と取りくみ、この実行に極力努力する決心です。

◆◆◆  
農漁業労働力の確保



鶴岡 平一郎 新  
47才

初年兵議員として、今後は皆様のために微力ではありますが一生懸命勉強してまいります。

世の中にはできないようなことを大言壮語する者もあるようですが、私は常に良識に基づき正

邪の別をはっきりと見極めてことに処す所存でございます。

初当選にあたっての抱負を申し上げますと、私たちの御宿町は農

漁業を主体として、遂年発展しつつある観光事業を重点的に押し進

め、町そのものの近代化を図るといふことに尽きると思っています。

そのためには、農漁家の子弟による労働力の確保は最大の急務であり、

◆◆◆  
広域行政の推進を



関 龍雄現  
63才

申し上げるまでもなく御宿町にはやらなければならぬ問題がたくさんありますことはご承知の通りであります。町民一同が一致協力して、町発展に努力しなければなりません。

私どもはその先端に立つべき使命を与えられたわけであり、微力ではありますが、ご期待に添うよう努力する考えです。

問題は多々ありますが、まず当面広域行政（上水道問題を含めて）公害防止対策、青少年健全育

その対等に真剣に検討しなくてはならない時期であります。また、観光面にあつては道路や環境の整備はもちろん、先進地に比して劣ることない事故防止策、更に教育施設の完備、学校と家庭を直結した温い教導。

私は皆様とともに、豊かな住みよい我が町をつくるために大きな夢をもって駄馬に鞭を打ちます。

成の問題が大事であると考えまして、当局に協力していささかでもその実をあげたいと存じます。

なお、その時、そのことに応じ切なるご指導を賜りますことをお願いいたします。

また平素考えておりますことは、御宿町行政は町民のためでなければならぬ。そしてあくまで公平でなくてはならないと、この点にも一層留意したいと考えます。

◆◆◆  
道路の整備を完全に



君塚 嘉兵衛現  
61才

本年度より、特に観光の振興を目標とし、農漁村の近代化を推進

するとともに、これらに関連する道路網の整備を計り、高山田、上布施地区県道並びに町一級道路の完全なる補装を完成し、小学校体育館の建設、中学校校庭の整備、御宿家政高等学校の完全なる移転に努力致します。

なお須賀区から実谷区に至る、須賀実谷線路の完成と部田地区道路を町一級道路に昇格させること、八坂神社前の道路整備に尽力致します。

終りに皆様とともに明るい希望にみちた御宿町をつくることに、ともにともに努力致しますよう。

農漁民所得の向上を



式田 初夫 新  
39才

今の政治に必要なのは清潔な政治にあると思います。私も議会議員の一人として選ばれたからには、清く正しい政治をする覚悟しております。なお観光で発展しつつある御宿町にあつて、農漁民の所得向上に努力したいと思っております。

# 新議員に望むこと

## 広報モニターに聞く

新しい議員にどんなことを望むか。広報モニターに考えを聞いてみました。

### スケールの大きい

#### 広域行政を考えよ

〈市東塚三郎 51才 須賀〉

町民から不平や不満のないように公正な政治態度で岩井町政に協力し前進できるようにたのみます。近隣市町と仲よく相談して夷隅市のできるよう、合併についてスケールの大きい広域行政を考えてください。

房総東線電車化について御宿駅まで複線できるよう、すくなくとも早急に電車の終点始発の駅になるよう努力してください。

町民の財産は管理、処分について充分将来のことを考えて都市計画的に、基本線を決定しておいてください。

### 観光で子どもが犠牲

にならないように

〈岩淵泰代 43才 久保〉

当地は観光地として目ざましい発展を見ているようですが、これにともない弊害もあるのではないかと思います。夏の数週間の期間ではありますが、この期間小中学生はどのような生活をしておりますか、おそらくおちつかない夏休みを送っていると思います。民宿で多忙な家庭の子供たちは寝る部屋、勉強する部屋をみんな海水浴客にとられ、部屋の片すみや物置が家族全体の住家となる生活また一日中多忙に追われる親たちにはほうりっぱなしに……るとい

状態。全体がそうだと申せませんが、完全な民宿体制でない家庭では、子供を犠牲にすることが多いようです。それで観光シーズンばかりでなく、一年を通して働く母親の子供たちが、安心して勉強できる図書館とか、また健全な遊び場もある児童集会所のような機関を考えて頂けないものかと新議員さん方におねがいします。(主婦)

### 住民の代表者として

#### の責任を忘れないで

〈加藤幸太郎 41才 六軒町〉

今回の選挙は定数削減により、新旧交代の時期でもありましたが、若い議員が選出されましたことは

### 住民の末端までと

よく明るい政治を

〈櫻井 咲 53才 上布施〉

大変意義ある選挙であったとおもいます。私たち住民は大いに期待しています。とかく選挙の時は奉仕を誓い、立派な公約を並べてもいったん当選すると利権をあさり、私欲に走る例が多々あります。常に正しく明るく、住民の代表者としての自覚を忘れず清潔さを失わず、広い視野に立って正々堂々の活躍を期待しております。

### 実行力をもって将

#### 来の計画の策定を

〈熊井忠雄 49才 岩和里〉

大義名分はぬきにして、生活率

住、生活配慮に基調をおく、政治活動として、住民の苦悩を行政の苦悩におきかえて、町民がより安全に、より便利に、より快適に生活するため創造性を活かし、実行力をもって、町政ととりくんでください。同時に町の将来を詳細に把握して、必ずしう起り得る諸問題に、前もって解答を用意しておいてほしいし、また各議員さんそれぞれ、ビジョンをお持ちでしょうが、町発展のために、何か年計画というような、大きな目標を具体的に立案して一致協力して目標の実現に努力してください。

清く正しい心で、明るい町づくりを進めてほしい。そして力を入れてほしいことは、教育施設の整備、産業の振興、町民福祉の向上、道路の改良整備です。少ない町の子算をより有効に運営し、町民の福祉のために誠意をもって努力してくれるよう希望します。

### 少ない町予算の

#### より有効な運営を

〈君塚美治 40才 実谷〉

清く正しい心で、明るい町づくりを進めてほしい。

そして力を入れてほしいことは、教育施設の整備、産業の振興、町民福祉の向上、道路の改良整備です。少ない町の子算をより有効に運営し、町民の福祉のために誠意をもって努力してくれるよう希望します。



# 青年館の建設、信号機の設置など

## 2, 233万円を追加 一補正予算

九月十一日午前十時から現議員による最終議会が開かれ、昭和四十二年一般会計補正予算と昭和四十一年度一般会計、国保、有線放送特別会計決算の認定を求める議案が提案され、原案どおり可決、午後一時四十五分閉会しました。

おまな議事内容は次のとおり。

議案第一号 昭和四十二年度御宿町一般会計補正予算。

〔議案説明〕この補正予算の補正総額は二千二百三十三万八千円で

才出のおまなものは、補助事業の決定に伴う新規事業として、六軒町青年館建設費二百万円、岩和田漁礁設置事業費五百万円、御宿漁港入口岩礁除去と同港道路舗装費二百五十万円、西林寺、実谷線の本年度単工工事費として八百七十万円です。単独事業としては、新町十字路信号機費七十万円と、道路維持費六十五万円、貯水池設置費二十万円、小学校備品購入費百八万五千円を計上し、その他一般経常費は必要最少限に抑制いたしました。

才入は、交付税を最大限に見込み、それぞれ補助金及び起債等は決定したもの、内定したものを確実に計上し、分担金等は条例によ

り算定したものであります。

石田行雄議員 信号機の設置場所はどこか。

町長 新町の十字路が大きな交通事故も多いのでここに設置し、小学校前は児童に安全な横断橋を設置したい。

石田行雄議員 漁礁設置の効果はどうか。

江沢富士松議員 組合関係者としてお答えします。

県と組合とで潜水機を使い調査をした結果あわびもよくついているし、魚も住みついております。

小池健議員 小学校の備品はどんなものか、今後追加するか、普通教室はどうか。

教育長 主として理科・音楽・応接室等特別教室の机・椅子です。普通教室の机・椅子等は現在のものを使います。

### 41年度の決算を認定

議案第二号 昭和四十一年度御宿町一般会計才入才出決算の認定について。

〔議案説明〕議案二、三、四号は、決算の認定を求める議案ですの一括説明いたします。

それぞれ執行の適正化を期し、

江沢一雄議員 し尿処理組合の負担金は特別のものか。

民生課長 バキューム車二台を新規購入いたしますので、その負担金です。

新井清治議員 西林寺隧道工事の内容を伺いたい。

産業課長 御宿寄り隧道の盤下げ、拡巾、隧道内の吹付けを行なっています。

この他江沢一雄議員からし尿処理料金の現金払いが目立つので注意するよう、じん介処理の工夫に不平、不満が多く、おくれがちなのでスムーズな運営が出来るようにとの要望がありました。

松本勘次議員から体育の日の予算五万円は、当日の運営に使われてしまうので、今後は徐々にバラ

ー、野球の道具類を買うようにしてはどうかと意見があり、採決の結果原案可決しました。

特に公共、単独事業等の消化には意を用い、概ね計画どおりの目標を達成したのと思えます。

吉野監査委員 決算書、諸帳簿、証憑書類を検査の結果正当なもの

と認めます。

決算の結果、不用額が四百十三

万円あり、総額の三、四％となりますが、これは不必要なものはないべく切りつめた結果であります。

石田行雄議員 土木費の不用額が九十一万円もあるがどうしてか、子備費を総務費、衛生費に流用してあるが何故か。

総務課長 総務費への流用は基本財産に積立てたものです。

町長 土木費の不用額は国、

江沢一雄議員 保育所関係に不用額が多いがどうしてか。

保育所長 不用額のおまなものは給食材料の関係ですが、欠席者が多かったためであります。

この他江沢一雄議員から保育所の施設、設備は完全ではないので予算を有効に使い充実させるべきであるとの意見があり、採決の結果原案どおり可決しました。

議案第三号 昭和四十一年度御宿町国民健康保険特別会計決算の認定について。

議案第四号 昭和四十一年度御宿町有線放送特別会計決算の認定

について

吉野監査委員 前議案同様検査の結果正当と認めます。

質疑なし、原案どおり可決。





連日海岸は海水浴客でにぎわった

## 観光客数 すばらしい伸び率示す

七月、八月の二カ月に御宿を訪れた観光客数は、六十六万八千人（推計）で前年の四十六万一千人を四十六パーセントも上まわる、すばらしい伸び率を示しました。

### ことし目標

としたこと

① 行事を縮少し、施設の充実と警備体制の強化。

② 海水浴場の拡大（岩和田海水浴場の整備）。

③ 海の家（売店）の規制。

④ 民宿、旅館、海の家組合との業務分担。

ことしは以上のことを重点目標として、健全な観光地づくりに全力をあげました。

とくに警備面では、県警、大原警察署、消防団、青少年相談員、各観光関係者の協力で、事件らしい事件は一つもなく、その強力な警備体制は各方面から賞賛されました。



テントでうずまったキャンプ場

### 各施設の利用状況

○ 内は昨年の数字

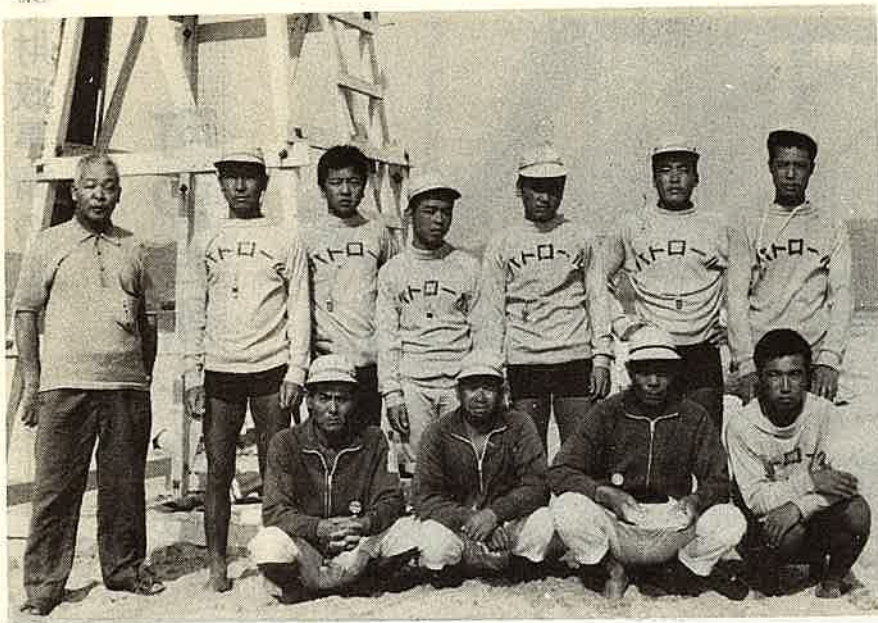
#### ▼ 駐車場（駐車台数）

大型一 十五台（百八十三台）  
普通車二千七百五十六台（一千八百三十四台）、オートバイ百三台

#### ▼ 民宿

八十八戸（百六戸）、契約金  
六百八万七千円（六百三万六千円）  
一万八千九百四十二人（一万八千八百六十八人）、金額一千六百五十二万五千円（七百四十二万五千円）





活躍したパトロールの主力



大活躍した  
パトロール

井上監視長のもと、海岸パトロールは大活躍。おぼれかけた、四十五人の海水客を無事救助し新聞紙上で賞賛されるとともに、各方から感謝されました。



ことしも  
豊作

ことしの米の収穫量(町の)は、一千三百六十五トン(二万二千七百五十俵)と上上の成績。

九月二十日までに八百二十六トン(一万三千七百七十七俵)の売渡があり、県の売渡しの指示である、六百九十四トン(一万一千六百六十七俵)をかるくオーバー、豊作の喜びをかみしめながら米を運こぶ、農家の人たちの顔は、そこぬけに明かるかった。



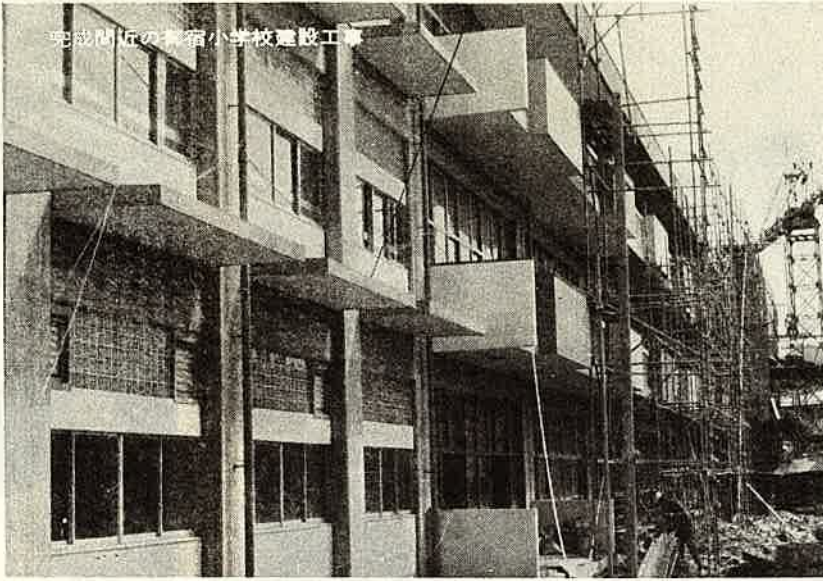
豊作に喜ぶ農家の人たち

- (八十四台)
- ▼キャンプ場(利用したテント数 二千百 七張(三千九百六十一張))
- ▼サンドスキー場(利用者数) 六百十六人(七百四十九人)
- ▼貸家貸間のあっせん

御宿駅の収入も最高  
夏季輸送期間中における、御宿駅の収入は、三千四百二十九万五千円(昨年は三千七十五万七千円)で前年比一一・六パーセントと県下最高を記録。



町の台所をみる



41年度決算と42年度上半期

町の財政事情については、地方自治法および町条例によつて年一回その状況を公表することになっております。

今回は、昭和四十一年度決算と昭和四十二年四月から九月までのものです。

税金をはじめとして、どのような金が入り、どのような事業が行なわれたか、ということをご理解いただくとともに、その内容等について、ご意見をお寄せいただきたいと思ひます。

41年度決算

適切な財政処理で  
事業効果を上げる

昭和四十一年度一般会計決算は九月十一日の町議会にて認定されました。歳入は二億八千六百六十五千円。歳出が二億七千六百八十九万四千円で、歳入歳出差引九百七十七万一千円となり、これを四十二年度へ繰り越しましたが、このなかには四十年から繰り越された六百七十五万五千円が含まれておりますので、四十一年度収支は実質的には二百四十一万六千円の赤字となります。

41年度決算

		〔歳出〕			〔歳入〕		
款	40年度(A)決算額	41年度(B)決算額	Bの構成割合%	款	40年度(A)決算額	41年度(B)決算額	Bの構成割合%
議会費	3,479	3,912	1.4	町税	27,585	30,749	10.8
総務費	22,790	57,570	20.8	臨時地方特例交付金		1,819	0.6
民生費	16,708	15,359	5.5	地方交付税	46,902	49,998	17.5
衛生費	6,264	6,274	2.3	分担金及交付金	4,167	7,080	2.5
労働費	1,609	1,678	0.6	使用料及手数料	2,446	4,751	1.7
林業費	42,098	80,137	29.0	国庫支出金	40,832	37,775	13.2
農産費				県支出金	23,485	44,741	15.6
商工費	4,237	6,821	2.5	財産収入	14,956	72,600	25.3
土木費	51,577	24,776	8.9	寄附金	12,884	1,846	0.6
消防費	9,812	12,499	4.5	繰越金	6,512	6,755	2.4
教育費	25,297	57,906	20.9	諸収入	6,795	5,151	1.8
公債費	5,892	7,130	2.6	町債	11,900	22,800	8.0
諸支出金	1,946	2,832	1.0				
計	191,709	276,894	100	計	198,464	286,065	100

歳入

歳入の主なもの、町税三千七十四万九千円。地方交付税四千九百九十九万八千円。国庫支出金三千七百七十七万五千円。県支出金四千四百七十四万一千円。財産収入七千二百六十万円。町債二千二百八十八万円です。

一般会計収支の状況

(単位：千円)

区分	41年度(A)	40年度(B)
才入総額	286,065	198,464
才出総額	276,894	191,709
才入・才出差引額	9,171	6,755
実質収支	9,171	6,755



新設された岩和田海岸道路



41年度で実施したおもな事業

事業名	事業費 (単位：千円)
殿岩	2,000
岩和	17,300
岩和	14,800
岩和	8,017
観光	1,100
六軒	2,376
岩和	1,300
海岸	1,550
西布	4,430
小実	1,550
須賀	750
第4	380
貯水	720
御用	1,440
	2,540
	2,707
	33,583
	4,740
計	101,583

歳出のおもなものは、総務費五千七百五十七万円。民生費一千五百三十五万九千円。農林水産業費八千三百七十七万円。土木費二千四百三十三号で当初予算、五十四号で六百七十七万六千円。消防費月補正予算についてお知らせし、一千二百四十九万九千円。したので、今回は九月補正予算に教育費五千七百九十六万六千ついで報告します。

九月補正における歳入のおもなものは地方交付税八百万円。県支出金千九百九十八万五千円(須賀実谷林道三百六十四万円。岩和田漁

礁四百万円。御宿漁港舗装・浚渫六十四万五千円。六軒町青年館五十万円。道路舗装小浦線整備三百二十万円。財産収入二百六十一万七千円(町有地売却)寄附金(青年館建設百四十五万円)などであり、一方歳出は、総務費百八十九万五千円(退職手当組合百万円。交通信号機七十万円など)民生費(六軒町青年館二百万円)農林水産業費七百五十八万八千円(岩和田漁礁五百万円。御宿漁港舗装浚渫二百五十五万円など)土木費九百三十七万二千円(道路維持六十七万二千円。小浦線改良二百万円。西林寺隧道四百万円。西林寺舗装二百七十万円)教育費(各室用備品給食用運搬車百八万五千円)などで歳入歳出二千二百三十三万八千円の追加補正となりました。

款別内訳は、別表のとおりです。

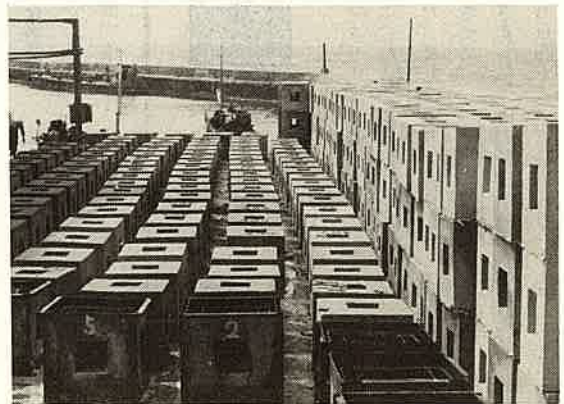
41年度税収入の状況 (単位千円)

区分	最終 予算額	(A) 調定額	(B) 収入 額	B/A 歩合%
町民税	6,599	7,294	7,293	99.9
固定資産税	12,568	13,434	13,308	99
軽自動車税	898	1,069	1,061	99
たばこ消費税	5,856	6,751	6,751	100
電気・ガス税	1,912	2,306	2,306	100
木材引取税	30	30	30	100
計	27,863	30,884	30,749	99.5

歳出

42年度予算

道路改良費など追加



でき上がった魚礁

住民負担の状況

区分	一世帯 当り	一人 当り	摘要
町民税	3,150	739	法人分を除く 交付金・納付金 を除く
固定資産税	5,471	1,284	
軽自動車税	513	120	
たばこ消費税	3,264	766	
電気・ガス税	1,115	262	
計	13,513	3,171	

(世帯数人口に因勢調査による)

住民負担の状況

四十一年度における決算額に占める町税は一〇、八%で、各税に対する住民負担は次表の通りです。

(歳出)

42年度予算

(歳入)

(単位：千円)

款	当 予 算 額	6 月 補 正 額	9 月 補 正 額	計
議 会 費	3,630			3,630
總 務 費	27,071	1,593	1,895	30,559
民 生 費	14,075	1,596	2,000	17,671
衛 生 費	4,258	40	628	4,926
勞 働 費	1,974			1,974
農 林 水 産 業 費	33,961	23,991	7,158	65,110
商 工 費	5,588	1,324		6,912
土 木 費	13,246	969	9,372	23,587
消 防 費	7,692	791	200	8,683
教 育 費	93,337	8,125	1,085	102,547
公 債 費	8,826			8,826
諸 支 出 金	102	5,520		5,622
予 備 費	300			300
計	214,060	43,949	22,338	280,347

款	当 予 算 額	6 月 補 正 額	9 月 補 正 額	計
町 税	28,781	3,919		32,700
地 方 交 付 税	46,000		8,000	54,000
分 担 金 及 負 担 金	4,400	495	442	5,337
使 用 料 及 手 数 料	3,315			3,315
国 庫 支 出 金	27,682	4,018	△ 2,956	28,744
県 支 出 金	8,705	15,166	11,985	35,856
財 産 収 入	31,214	10,852	2,617	44,683
寄 附 金	105	4,329	1,450	5,884
繰 入 金	29,770			29,770
繰 越 金	4,000	5,170		9,170
諸 収 入	3,188			3,188
町 債	26,900		800	27,700
計	214,060	43,949	22,338	280,347

町有財産

町が所有している財産は次のとおりです。

〈土地〉(単位平方メートル)

庁舎敷地千三百八十五。警察消防敷地六百二十七。学校敷地五万九千四百。町営住宅一万七千九百九十一。保育所四千二百七十四。公民館九百二。火葬場三百三十七。千葉地方法務局御宿出張所六百九十四。塵芥焼却場六百六十一。田二千七百十七。畑三千三百八。宅地三千二百六十。原野八十二万三千九百十二。山林千二百七十六。雑種地十六万二千六百六十四。

〈建物〉(単位平方メートル)  
庁舎四百十二。警察消防三百六十九。学校八千五百三十八。町営住宅三千七百二。保育所七百六十。

公民館九十六。千葉地方法務局御宿出張所百七十六。火葬場八十九。塵芥処理場五十五。

なお四十二年で処分した町有地は次のとおりです。

宅地四千七百五十七。雑種地一カ二千四百四十二。原野十萬九千七百十九。山林四千九百十五。保安林二千六十三。

〈車両〉

スクールバス一台  
乗用車一台  
ライトバン(消防指揮車)一台  
第一種二種原動機自転車八台  
二トン積トラック一台

〈長期借入金〉

長期借入金は町が住民福祉の向上をはかるための建設的な事業を行なう場合財政運営上国から低金利で長期間(大体二十年間)借入

れをするものです。  
現在高は次のとおりです。

土木債五百二十六万七千円。農林水産業債千九百二十五万五千円。教育債四千七百六万九千円。公営住宅債八百七十七万二千円。減税補てん債三百五十六万九千円。計八千三百九十三万二千円。

〈短期借入金〉なし  
〈基本財産積立金〉百十六万六千円。

〈出資証券〉

千葉県漁業信用基金協会十五万円。  
千葉県農業信用基金協会二十五万円。  
千葉県開発公社 九万円。  
電信電話公社 五万九千円。  
千葉県信用保証協会 二万五千円。

41年度

有線放送特別会計決算

有線放送事業は四十一年度から農事放送協同組合より運営が町へ移管され会計も特別会計となりました。

今年度は農事放送協同組合より引き継いだ二百六十五万一千六百

七十円をもとに電柱をコンクリート柱に立て替えるとともに、大幅な回線工事を実施しました。そして、八十戸を新規に加入させて、有線放送の充実に力を注ぎました。

この結果全加入戸数は千五百四十

歳入

歳入の内訳は分担金百四万三千円(加入者八十八万一千円(加入者維持費

五戸となり普及率は七十四パーセントとなりました。  
決算総額は歳入九百八十万九千円。歳出は八百九十二万八千円で差引八十八万一千円を四十二年度へ繰り越しました。



五百十万一千円、放送利用五十七万八千円、加入者施設替え及び補修二十万二千円）繰入金二百万円（施設基金積立金）繰越金六十五万二千円（農事放送協同組合より）

諸収入 二十三万三千円（現金預金利子十三万一千円、放送委託料四万二千円、古電柱売却六万円）

**歳出**

歳出は総務費四百三万六千円（人件費等一般管理費二百八十八万九千円施設積立金百十万円、運営委員金費四万七千円）事業費四百八十九万二千円（維持修理費十九万二千円、新設改良費四百七十万円）となつています。

**有線放送決算**

（歳入） （単位：千円）

款	予算額	(A) 決算額	Aの構成割合%
1. 分担金及金	1,018	1,043	10.6
2. 使用料	5,574	5,881	60.0
3. 手数料	2		
4. 寄附金	2,000	2,000	20.4
5. 繰入金	650	652	6.6
6. 繰上	125	233	2.4
計	9,369	9,809	100

（歳出）

1. 総務費	4,169	4,036	45
2. 事業費	5,130	4,892	55
3. 公債費	50		
4. 子費	20		
計	9,369	8,928	100

有線放送事業はご承知のように独立採算制ですから今後も健全な運営を行ない、できるだけ施設積立金に廻して内部留保を行つてまいりたいと思つています。

款別内訳は右のとおりです。

御宿町のみなさん、最近、自動車運転者の中には交通違反や無謀運転を平気で起こさない事故を起こしたり、多くの人に迷惑をかけているものが多いと見受けられます。

**みんなで監視し**

**悪質運転者を追放しよう**

警察では絶えず交通指導、取り締りを継続して事故をなくすよう努力していますが、現在の交通情勢から

警察だけでは絶えず交通指導、取り締りを継続して事故をなくすよう努力していますが、現在の交通情勢から

みなさんのご協力をお待ちしております。

（大原警察署）

この徹底は望めません。そこでこのような悪質運転者を追放するため、みなさんにもご協力をお願いし、街頭で監視の眼を光でも口頭でも結構です。私たちの町を交通事故のない、明るい町にするため、警察では、

**41年度**

**国民健康保険特別会計決算**

本年度歳入は前年度繰越金を含み三千二百八十八万三千円。歳出二千六百二十八万五千円で六百五十九万八千円の余剰をみましたが、この間において薬価基準の改定、医療費の緊急是成、更に七割給付の実施など幾多の困難を伴いながらも国庫支出金（一千七百六万五千円）と繰越金により、予知し難い医療費に対処して黒字財政を保持することができました。

**歳入**

保険税は被保者年間平均五千八百二十六人。一人当たり平均一千五百八十八円で個人負担額は郡内で最も少く県平均を遙かに下廻っています。補助金は七割給付の実施に伴い療養費が百分の二十五から百分の四十に引き上げられて百万七千円が増額され、前年度繰越金は六百四十一万八千円となりました。

**歳出**

総務費が七・二%で職員給料、旅費納税奨励費や負担金などの三十六万四千円。歳出の最も大きい保健給付費は九十三%で、医療費の一カ月平均

**昭和41年度国民健康保険収支決算**（単位：千円）

〔歳入〕			〔歳出〕		
科目	予算額	決算額	科目	予算額	決算額
保険税	9,085	9,395	総務費	2,147	1,894
補助金	14,355	17,065	保険給付費	25,725	24,386
繰越金	4,501	6,418	保健施設費	25	5
その他	6	5	その他	50	0
合計	27,947	32,883	合計	27,947	26,285

給付額は約二百六十六万六千円となっており、受診件数二万一千二百件に要した全額支払金です。

助産費は五十四件で十万八千円。葬祭費は六十四件で十二万八千円。育児手当は六十九件で八万一千円です。

保健施設費は高血圧対策のため医師会に支払う委託料です。

# こんなに元気です

## 御宿町・長寿番付

### 正横綱は関さんと清水さん

平均寿命がぐんと伸びて「五十、六十は働き盛り、七十過ぎてやっと年寄の仲間入り」といわれるようになりました。そして、八十、九十になっても元気な毎日を送っている人が年々増えていることはうれしいことです。

現在御宿町には老人といわれる七十五歳

以上の人が五百九十三名(男二百三十一名、女三百六十二名)おり、このうち九十歳以上の人が十名おります。  
九月十五日のとしよりの日にこの十名の方をお訪ねし、近況を伺ってみました。  
なお、長寿番付と、ことし結婚五十周年を迎えた方は別表のとおりです。



関直  
九十一歳 久保

町内の最高年齢者で東の正横綱としての貫録も十分。書道を楽しみながら悠々自適の毎日を送っています。今でも玄米食を続けており病気一つせず岩和田海岸まで時々散歩する程元気です。



清水テツ  
九十一歳 浜

西方の正横綱。横綱らしく若々しく、会話もテキパキしていて、



鶴岡こと  
九十二歳 浜

とても九十二歳にはみえない。新聞でも本でも読むが、テレビは、目を悪くするので見ない。食べ物に好き嫌いはなく、体を大切にしながら神経質にならず、好きな事をするのが長生きの秘訣だそうです。七十三歳になった長男を頭に一番下の五十三歳の方迄九人のむすこさんがいるというから正に、長寿一家。

耳もよく聞こえるし、目も針の穴に通せる程よく見えます。心臓と胃は特に強く、医師から太



島村いち  
九十一歳 岩和田

鼓判を押されています。間食はせず、好きなものはバナナやモモなどの果物。毎朝一杯決まって水を飲む。テレビの連続ドラマを見るのが楽しみで、NHK旅路の大ファン。

耳が少し不自由になったが目は良く見えるし、なかなかの元気。甘い物より果物が好き。何不自由なく余生を送っています。



倉我野はる  
九十一歳 新町

食べ物は何でも食べられるし体も丈夫ですが目と耳が悪いので家中で静かに暮らしています。



鶴岡ぬい  
九十一歳 岩和田

目と耳が少し不自由ですが体はいたって丈夫。食べ物はなんでも食べますが特に魚類が好き。



大地いち  
九十一歳 新久井

耳は聞こえますが、五年前から目が見えなくなったのが残念。体は丈夫で食べ物は何でも食べます。庭の草取りなどします。



大地きみ  
九十一歳 新久井

耳が少し遠くなりましたが目は



おめでた

6月 男3 女3 計6  
出生児 性別 保護者

須賀 渡辺真由美 女 庸二	須賀 神定祐志 男 幸	7月 男3 女3 計6
浜 大谷 覚 男 恒幸	六軒町 長谷川園美 女 清	須賀 鈴木克則 男 勇次
高山田 梶 正幸 男 健一郎	岩和田 三上順子 女 周郎	浜 桜井吉人 男 末吉
久保 関 浩一 男 亨	山下悦子 女 政一	江沢好博 男 勝
岩和田 寺家葉子 女 幸雄	岩野和明 男 清	竹之内通代 女 喬俊
市川芳美 女 佐一	上布施 永石知重 男 伸一	久保 君塚和広 男 磐雄
	8月 男6 女3 計9	新町 小田島英美子 女 明男
	須賀 鈴木克則 男 勇次	岩和田 村上賢一 男 和夫
	浜 桜井吉人 男 末吉	岩和田 埋田朋子 女 正次
	江沢好博 男 勝	七本 吉野達也 男 誉明
	竹之内通代 女 喬俊	
	久保 君塚和広 男 磐雄	
	新町 小田島英美子 女 明男	
	岩和田 村上賢一 男 和夫	
	岩和田 埋田朋子 女 正次	
	七本 吉野達也 男 誉明	



よく見えるので庭の草取りなどして一日を送っています。食べ物は何でも食べます。特に魚が大好きです。



田辺よし  
九十歳 久保

目も耳もよく、年よりもずっと若い。まだ世帯主として家の中の指図をしているそうです。

テレビもよく見ます。特に旅路はのがさず見ているそうです。二人いるひ孫さんの成長が唯一の楽しみ。



吉野けん  
九十歳 実谷

耳が聞こえないのが不自由です



神定喜一 (種) 須賀  
神定 巖 (なか) 須賀  
加藤 清 (じん) 六軒町  
松田甚蔵 (はつ) 岩和田  
君塚由栄 (なか) 実谷  
吉野定治 (ちそ) 実谷

白鳥一郎 (里江) 実谷  
君塚久仁治 (すみ) 実谷  
渡辺 貢 (すぎ) 上布施  
石井梅吉 (よね) 上布施  
氏原啓二 (きく) 実谷

江沢富士松氏。  
(十五年以上の議員。全国町村

が、目が見えるのでテレビを見るのが楽しみ。魚が嫌いで野菜類が好物。

長寿番付 御宿町42. 9. 15現在

東 方 (男)				西 方 (女)			
位置	氏 名	年令	住 所	位置	氏 名	年令	住 所
横綱	関 直	93	久 保	横綱	清 水 テツ	92	浜
張横	宮 崎 捨 松	89	新 町	張横	鶴 岡 こと	92	"
大関	吉 野 新太郎	88	上布施	大関	島 村 いち	92	岩和田
張大	岩 瀬 米次郎	88	岩和田	張大	倉我野 はる	91	新 町
関脇	井 上 弥惣治	87	久 保	関脇	鶴 岡 ぬい	91	岩和田
小結	大 谷 徳太郎	86	浜	小結	大 地 いち	91	上布施
前頭	石 井 辰之助	86	久 保	前頭	大 地 きみ	91	"
2	藤 井 唯 市	86	"	2	田 辺 よし	90	久 保
3	鶴 岡 佐 吉	86	"	3	吉 野 けん	90	七 本
4	恋 塚 金次郎	86	六軒町	4	高 山 はつ	89	六軒町
5	小 高 忠 七	86	岩和田	5	遠 山 くに	89	須 賀
6	長 田 定 吉	85	浜	6	神 定 ふん	89	"
7	井 上 岩 吉	86	久 保	7	石 井 きよ	89	浜
8	井 上 弥惣七	85	"	8	佐 藤 はる	89	上布施
9	岩 瀬 沢 二	85	新 町	9	佐 藤 げん	88	"
10	小 山 平一郎	85	"	10	松 下 はつ	88	岩和田
11	鶴 岡 三 造	85	岩和田	11	松 本 さき	88	久 保

表 彰

▼多年議会議員として町政に尽された次の方たちはこのほど自治功労者として、県議長会会長並びに全国町村議会議長会会長よりそれぞれ表彰されました。

議会議長会会長表彰) 式田吉蔵氏、神定長治氏、関龍雄氏、式田雄吾氏、岩崎栄一郎氏  
▼本町役場総務課長和田正美氏と税務課長浅野興典氏は二十年勤続優良職員として県町村会会長より  
▼渡辺静枝(役場有線放送放送員)さんは、九月二十日千葉市で開かれた、第十一回有線放送アナウンスコンクール県大会で優良賞に入賞し、県有線放送協議会長よりそれぞれ表彰されました。

おくやみ

区	死亡者	年令	死亡日
須賀	神定金吾	65	5月31日
"	鶴岡ゆき子	34	6月23日
浜	藤江ます	69	19日
"	君塚まき	78	19日
"	君塚まち	81	22日
六軒町	渡辺ちよ子	34	3日
実谷	白鳥市松	65	5日
須賀	神定政司	66	20日
浜	式田なを	72	5日
"	津守裕二	1	15日
新 町	梅田兼吉	63	12日
"	中村 新	51	24日
須賀	君塚徳松	67	7月31日
"	関 てい	73	8月21日
新 町	森本智敬	61	24日
岩和田	水上正雄	63	24日
"	高梨てる	86	23日

学校に50万円寄付

送り主は尾上さん  
尾上豊氏(新町神戸屋百貨店社長)御宿小学校の設備費にしてくださいと、町に五十万円寄付されました。

# おんじゆく俳壇

ひそやかに蚊をはたく音夕端居 岩瀬京子

茄子太る秋天日に高くなり

泳がんと少女短かき髪たばね

恨みごとならべしあとの昼寝かな 土井久恵

裸子の腫のかがやきに海がある

好き嫌い云う娘あづかりトマト好き

孫育ち子みこしかつぐ中にあり 吉野鶴女  
浴客もまばらに浜の残り店  
街遠し川辺の宿よねむの花

一本の白がまじりて木槿垣 渡辺 まき子  
石段をのぼり石仏せみしぐれ  
つるにつるからまり朝顔花さかり

茗荷の子汁に浮かして満ち足りぬ 君子  
サルビアの群生老いの目に痛く

## 初秋の御宿

山下古城

白い砂浜を素足で踏む

ころよさは

何とも言えない

ゆつくり歩いて

自分の足跡を見る

波がそれをザツと消す

十五夜の月が

顔出して全色を引く

不思議な美しさに心うたれる

磯に遊ぶ人影が

ポツンポツンと

遠くに見える

二人並んで

腰をおろして笑って見た

たわいない愉快な

初秋の海辺であつた

## みらい

岩和田小学校

六年 木原政吉

ほくのみらい

なにかたのしいことがあるような

なにかかなしいことがあるような

ふしぎなみらい

何才で死ぬのかな

いつどこでけがをするのかな

しっておきたいほくのみらい

なにかがまつているような

ふしぎな ふしぎなみらい

よいみらいであってほしい

## 御宿町の人口

(8月未現在)

世帯数	計	女	男
二、〇九一世帯	八、六三三人	四、六四二人	三、九九一人

## 広報モニターを委嘱

町政をはじめ、町の総てのことを皆さんに知らせると共に、皆さんの声を町政に反映させるために、町では御宿広報を発行しておりますが、更に広報紙の内容を充実させるためと積極的な広報活動を行うために、広報モニター制度を採用し、このほど各区から一名ずつ(計九名)モニターを推せんしていただきました。

今後町では、モニターの意見をどしどし取り入れて活発な広報活動を進めてまいりますので、皆さん

んが普段考えておられる、町政や広報に関するご意見、また身近かなできごと、なんでも結構ですから、モニターにいろいろと情報を提供していただきモニターを通じて、町づくりの参画してください。

(推せんされた広報モニター)

市東契三郎(須賀) 熊井義郎

(浜) 井上浩一(高山田) 岩淵

泰代(久保) 渡辺隆治(新町)

加藤幸太郎(六軒町) 熊井忠雄

(岩和田) 桜井咲(上布施) 君

塚美治(実谷)

## うっかり

薬は幼児の手のとどかぬところへ  
(薬と健康の週間)



発行所 千葉県御宿町役場

編集者 東栄蔵  
発行責任者 岩井敏夫